

2016年度 戦略・活用委員会 成果報告

『中国特許活用会社/NPE/特許連盟 に関する調査研究』



2017年3月9日

中国IPG 戦略・活用委員会

小林義典(松下電器研究開発(蘇州)有限公司)

0. 委員会メンバー

ソニー(中国)有限公司	北京
キヤノン(中国)有限公司	
松下電器研究開発(中国)有限公司	
三菱電機(中国)有限公司	
富士ゼロックス中国	
森・濱田松本法律事務所	
エプソン中国有限公司	
富士電機(株)北京事務所	
日産(中国)投資有限公司	
パナソニック株式会社エコソリューションズ社	
東芝(中国)有限公司	上海
IP FORWARD法律特許事務所	
上海金天知的財産代理事務所	
オムロン(中国)有限公司	
矢崎(中国)投資有限公司	
花王(中国)研究開発中心有限公司	
特許業務法人グローバル知財	
松下電器研究開発(蘇州)有限公司	

全18社参画
(途中退会3社含む)

1. 現状認識と課題

2015年度

「NPE/PAの実態把握」について調査、一定の情報収集完

・現段階で活発な動きなし

NPE:『特許活用会社』が多数、海外系は『調達』中心

PA :発足初期が多数、顕著な活動なし

・しかし・・・

特にこの数年は変化大の予測、継続監視必要

<積み残し>

・NPE/PA/特許活用会社の活用性評価未実施

・NPE/PA/特許活用会社に対する具体リスクの評価未実施

2. 調査目的

中国での 特許活用会社、NPE、特許連盟に対する

- ①活動状況把握(情報のupdate)
- ②特許活用での利用可能性評価
- ③日系企業に対するリスクの評価

3. 調査研究方法

活動項目	作業	成果イメージ
①情報収集	<ul style="list-style-type: none"> ・公開情報調査 ・有識者/関連団体のヒアリング 	<ul style="list-style-type: none"> ・'16年度変化点整理 ・情報収集手法の開発
②特許PF分析	<ul style="list-style-type: none"> ・NPE/PA/特許活用会社の保有特許分析 (創出元、事業分野、考察) 	<ul style="list-style-type: none"> ・対象の特許PF整理 ・権利化動向把握 ・特許流通ルート把握
③活用性評価及びリスク評価	<ul style="list-style-type: none"> ・NPE/PA/特許活用会社へのヒアリング ・内部考察 	<p>特定団体に対する、特定事業での活用性及びリスクの評価</p>

1)中国の特許活用組織 (NPE/PA等) 情報の効率的な
収集手法の確立

2)上記情報の2016年度変化点の整理

①2015年度意見交換組織の観測

知財活用会社・NPEの情報収集

「智谷」「高智」「朗拓」
「中創未来 (峰创智诚) 」

②要モニタリング組織の有無把握

判決例から組織(候補)の抽出

③全体像の把握

[I] 報告書からの概要抽出

[II] キーマン言動からの概要抽出



・複数の検索エンジン利用
・情報ソースの限定(重複回避)

- 1) 百度(新聞)検索
- 2) 搜狐(新聞)検索
 搜狐(微信)検索
- 3) google(新聞)検索

特徴的な
情報なし

・数件、NPE可能性対象発見

・数件、NPE可能性対象発見

近年の「中国制度変化」、
「NPE・PAの動向」の年表を作成

アプローチ ①

組織・キーマン「抽出」

講演会(Web)

講演者・組織名など…抽出

講演会(参加)

公演参加者等…名刺交換

譲渡特許(Web)

SIPOwebの譲渡リスト、
特許検索DBの譲渡案件等
から組織名抽出

無効審判(Web)

案件から組織名抽出

侵害訴訟(Web)

案件から組織名抽出

帰国者(Web)

米国NPEからの帰国者抽出

注目すべき

組織・キーマン「収集」

■NPE/特許活用会社の可能性(組織・キーマン)

精査中

- 1)
- 2)
- 3)
- 4)
- 5)
- 6)
- 7)
- 8)
- 9)
- 10)
- 11)
- 12)
- 13)
- 14)
- 15)
- 16)

アプローチ ②

組織・キーマン「深堀」

公式HP 調査

登記情報 調査

特許保有状況 調査

特許譲渡履歴 調査

無効審判有無 調査

侵害訴訟有無 調査

総合判断

4. 研究に基づく成果 ②PPF分析

1) 法律状態から譲渡情報を切り出し、名義変更特許を抽出

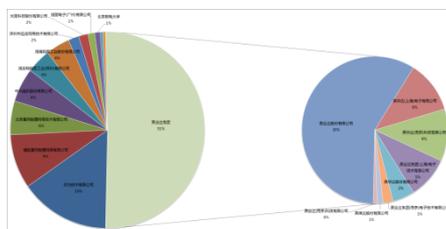
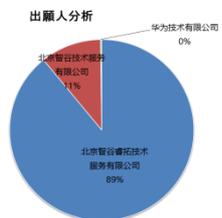
「PatentSquare」、「incoPat」

➡ 特許譲受先*注目企業→譲渡権利抽出

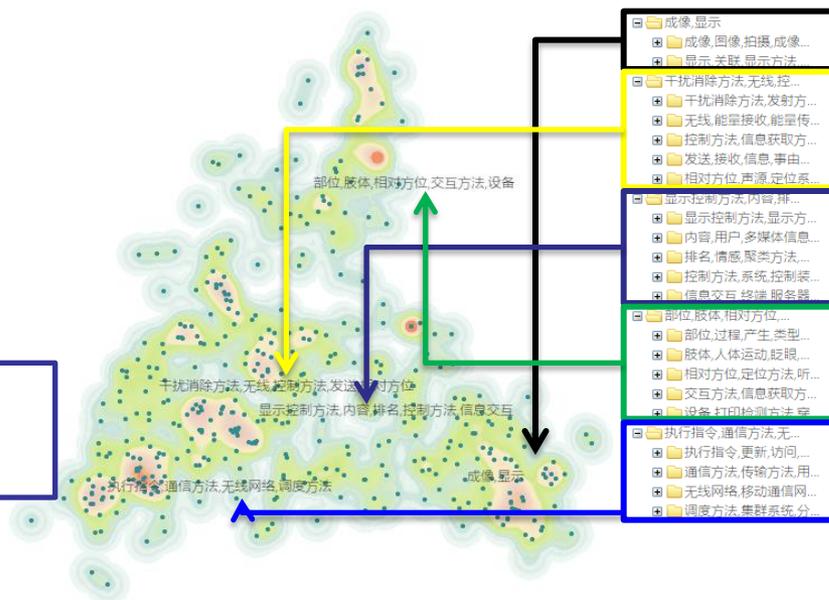
2) テキストマイニングなどで保有特許の概要を把握

保有特許

譲受特許



分野：無線通信、画像表示と処理、ノイズ除去、人体と通信設備



5. 実務への提言（今期の結論）

- NPE/PAの「定点観測」の手法について整理
→ 今後の観測に利用
- NPEの候補抽出
→ 今後継続して精査し、定点観測につなげる
- 法律状態からNPEの保有特許PFを把握
→ 保有特許の鳥瞰、注目分野特定、動向予測へ
- 今年度、顕在化しているNPE/PAリスクは見られず
→ 顕在化していないケースもあるので継続監視必要

■活用性評価

■継続動向調査(NPE/PA/活用会社)

→ 定点観測、新規情報調査

- ・ 法改正(高額賠償化)に対応して
各組織が変わるかどうかの観測

次年度も引き続き調査していきたいと思えます